

五月号

このゆびとまれ

多里まちづくり推進協議会広報誌



tari_nichinan



多里まちづくり推進協議会

検索



はじめまして！地域おこし協力隊です

多里地域に地域おこし協力隊としてきた實延美彩です。多里出身で、多里小、日南小、日南中に通いました。高校・大学と県外にいましたが、この度多里に帰ってきました。多里の自然や生き物が大好きで、特にはんざけ(オオサンショウウオ)が大好きです。多里の皆さんに育ててもらったので恩返しがしたいと思っています。よろしくお願いいたします。

桜公園 🌸 ライトアップ 4月16日～18日

今年も恒例の桜公園ライトアップが行われました。天気の影響で延期の上、3日間の開催になりましたが、水が張られた田んぼに鏡のように桜が映る光景はとても幻想的でした。甘酒・おにぎりのサービスや、手作りピザなどの差し入れがある日もあり、町内外や県外も含め延べ約100人の来場者で大いに賑わいました。来年も開催予定ですので、地元の方々もぜひお越しください。



鳥取県認定星空案内人第1号
新田浩志(星のソムリエ®)

今回は星占いで使用されている12星座の1つ、おひつじ座(3/21～4/19)のお話です。おひつじ座は秋の星座に分類されていて、構成する星が少なく明るい星も2等星が1つだけなのであまり目立つ星座ではありません。見つける目安としては、左隣にあるおうし座のスパルが目立つので、そこを起点に西へ手の平2つ分の位置に片矢印の並びが見えたら、それがおひつじ座です。12星座を数える時におひつじ座が1番目になるのですが、これは星占いが体系化した3000年前には春分の日になると太陽の位置におひつじ座があったからです。

おひつじ座の神話: テッサリア国の王子フリクソスと王女ヘレーは自身の子供を王にしたい義母に命を狙われていました。2人を助けるために亡くなった実母が神々に乞い願って遣わされたのが黄金の空飛ぶ羊でした。羊の背に乗って逃げる途中であまりの速さに目が眩んだ王女は海に落ちてしまいましたが、王子はなんとか東の国コルクスに辿り着き、黄金の羊は王子をかくまう代償として黄金の毛皮を残して天に返っていきました。

